



令和 7 年度

参加費無料

家族支援プログラム公開講座

認知症は 65 歳以上の 5 人に 1 人は認知症と推定されている身近な病気です。認知症になっても、それまでに積み重ねてきたものが失われるわけではありません。

2024 年 1 月 1 日に「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行されました。認知症の人が尊厳をもって暮らせる社会の実現をこの講座を通して、「認知症について改めて考えてみませんか？

演題 「大分県希望大使に聞こう」

日 時 : 令和 7 年 11 月 4 日 (火)

13:30~15:30

講 師 : 「大分県希望大使」 下田 哲也氏

会 場 : アストくにさき マルチホール

参 加 費 : 無料

定 員 : 50 名程度(先着順)

申込締切 : 10 月 21 日 (火)



下田 哲也さん

<講師紹介>

18 歳で大分を出て、信州大学に進学され、山岳部で活動、その後はバックパッカーで各国を旅をし、20 代後半でマレーシアに落ち着く。そこで暮らし仕事も順調だったが、50 歳を過ぎた頃から異変が起こり、54 歳で「アルツハイマー型認知症」と診断され、55 歳で退職。その後、日本に戻り、生家の日田市で暮らす。国東市での講演は久しぶりです。是非、ご参加ください。みなさんからの質問をお受けします。

「大分県希望大使とは」

大分県において、県民へ広く認知症への関心と理解を深めるための活動を行う認知症の方のご本人です。

◎電話を使ったお申込みはこちらまで◎

国東市地域包括支援センター

(担当: 桑原、清原)

電話 0978-72-5184

◎インターネットを使ったお申込みはこちらから◎



二次元バーコードを読み取り、必要事項を記入ください。
申込後、入力いただいたメールアドレス宛に申込完了メールが届きます。